



世界農業遺産
「清流長良川の鮎」
認定10周年記念事業

～長良川システムを広めるために～

出張あゆパーク

企画の趣旨

〈背景〉

- ・あゆパークはアクセスが悪い→あゆパーク側が都会に赴く
- ・小中学生向けの出張講座は行われていた→大学生などの若者向けへ

〈ねらい〉

- ・都会の若者にあゆパークを知ってもらう
- ・長良川システムについての周知
- ・長良川流域への観光客誘致

企画内容

ターゲット：

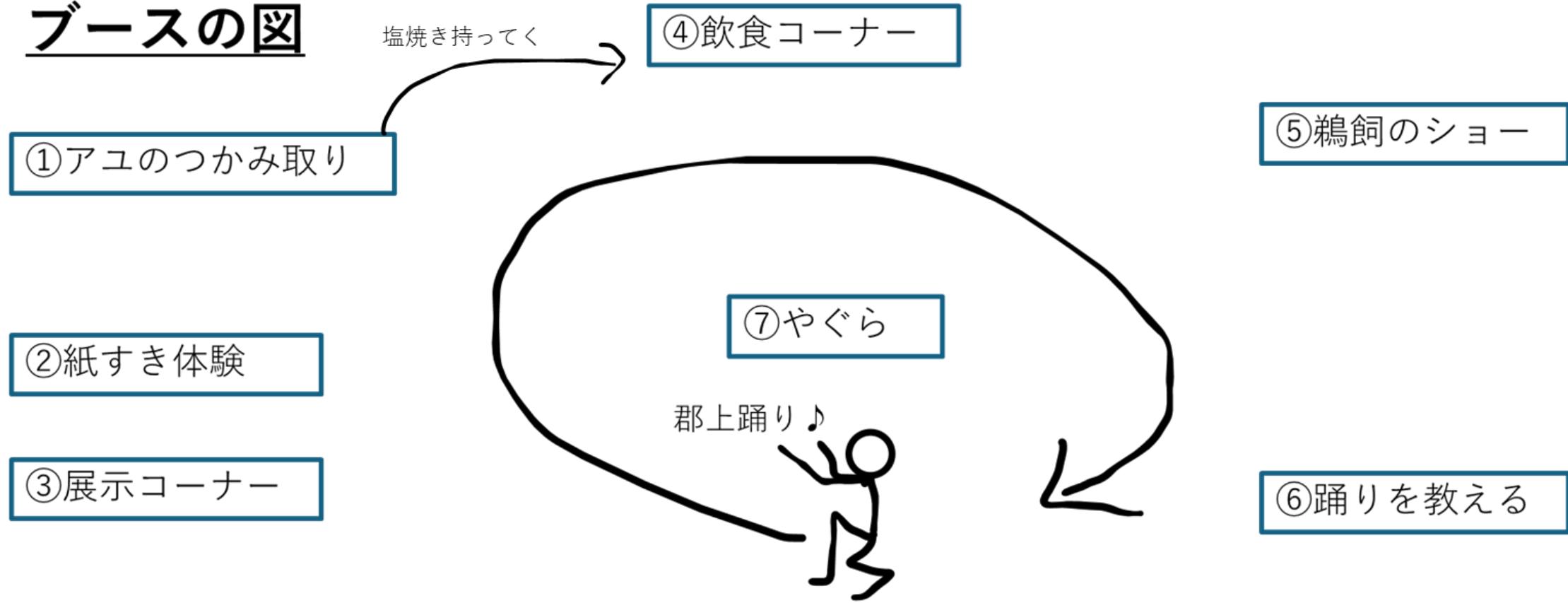
- ・大学生、20代
- ・岐阜県、愛知県在住
- ・伝統文化や自然に興味がある人
- ・あゆパークに行ったことがない人

期間：1日

内容：アユのつかみ取りや鵜飼など
岐阜の魅力を体験する



ブースの図



- ① アユのつかみ取りが体験できる、捕まえたアユはアユ缶で塩焼きに
- ② 美濃和紙の紙すき体験のできるコーナー
- ③ 長良川システムの説明や伝統工芸品の並ぶコーナー
- ④ アユの塩焼きをはじめ、他のアユ料理や岐阜の食べ物を買い食いできるコーナー
- ⑤ ウが魚をとらえるショーをするコーナー
- ⑥ 郡上踊りを教えるコーナー
- ⑦ やぐらの周りで踊れるコーナー

開催場所案

- ・各大学
- ・各駅前
- ・オアシス 21
- ・名古屋城周辺
- ・セントレア
- ・アクアトト
- ・名古屋港水族館
- ・東山動物園
- ・各市場

広報

企画するイベント自体の宣伝

- ・会場にに前々からチラシを置く
- ・SNSの活用

あゆパークの宣伝

- ・チラシ・岐阜で使えるクーポンの配布
- ・長良川システムの説明の中で言及
- ・イベントをテレビなどで取り上げてもらう

経費計画

大学や水族館で行う場合

収入

- ・各ブースの参加費

アユのつかみ取り＆塩焼き

$$1,000\text{円}/\text{人} \times 10\text{人} \times 7\text{h} = 70,000\text{円}$$

紙すき体験 $500\text{円}/\text{人} \times 10\text{人} \times 7\text{h} = 35,000\text{円}$

- ・飲食コーナーの出展料

$$5,000\text{円}/\text{日} \times 4\text{業者} = 20,000\text{円}$$

計 125,000円

支出

- ・電気代、水道代等
- ・機材、設備、施設費
- ・人件費
- ・交通費（輸送費）

成果

- ・イベントのターゲットにあゆパークを知ってもらう、来てもらう
- ・あゆパーク以外の長良川流域にも来るきっかけにする
- ・岐阜や長良川のリピーターになってもらう
- ・伝統工芸品や文化について知ってもらう
- ・あゆパークの来場者数、長良川流域を訪れる人の増加